

編集 かいせい男女共同参画推進ボランティア
住所 〒258-8502 神奈川県足柄上郡開成町延沢 773
ホームページ <http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>

発行 開成町(5,300部発行)
電話 0465(84)0315 FAX 0465(82)5234
E-mail: kyoudouka@town.kaisei.kanagawa.jp

これからの防災を考える



このテントは、災害時に使用する避難ルームだよ。

近年、全国的に自然災害が多く発生しています。

現在のコロナ禍の中で、令和元年10月の台風19号のような豪雨災害や、地震等の災害が起きたとき、私たちは何を準備していればよいのでしょうか。コロナ禍においての今後の避難所のあり方や非常時のために準備しておくものも変わってくると想定されます。

その中で今回、町職員である男性保健師の五所俊輔さんと女性防災安全専門員の渡辺智子さんの二人にこれからの防災について、男女共同参画の視点でお話を伺ってみました。



聞いてみました！

これからの防災



Q：コロナ禍前後の災害対応で変わってくることは？

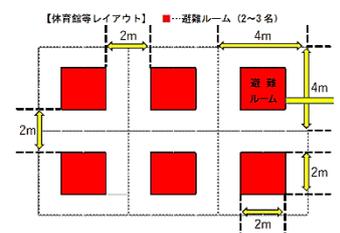


これまでは災害が起きたらすぐ避難所を開設し、避難してから避難所の中を整備することもできましたが、これからは、避難ルーム^{※1}の設置等、避難所を開設する段階である程度のスペースの確保をしなければなりません。町としては、事前に計画する必要がありますし、検温や消毒なども必要です。消毒液やマスクの備蓄^{※2}などの備品の数も増やさなければなりません。

Point💡

※1 避難ルーム

○1世帯（2～3名）あたり4㎡（2m×2m）として、家族単位等で避難ルームを配置します。また、避難ルームの間隔を2m確保し、避難者同士が対面とならないように配慮します。



- 五所さんプロフィール
- ・東日本大震災をきっかけに、災害救急について興味をもつ。
- ・福島県にて、2年間保健師勤務をしながら大学院に通い、「災害の保健師活動」について研究。
- ・令和2年4月から開成町の保健師として従事。



避難所にはたくさんの方がいるから、手洗いや咳エチケットが大切だね。

【 避難所開設における新型コロナウイルス感染症対策 】

- 避難所での十分なスペース確保
- 避難者受付時の検温と健康状態の確認
- 避難所で使用する感染症対策物資の備蓄



※2 備蓄

○開成町の備蓄倉庫には、新たに消毒液や手袋等の準備を行っています。



広域避難所の収容人数が限られてしまうため、今後は在宅避難も考えなければなりませんね。避難場所へ行くべきか、在宅避難を選ぶべきかの判断は難しいです。そのためにも町民一人ひとりが防災意識を高く持てるような活動をしていきたいです。

普段から開成町の洪水ハザードマップを確認したり、親戚や知人宅への避難も考えておくといいですよ！



Point

※3 在宅避難

○自宅での安全確保が可能な人は、必ずしも避難所に行く必要はありません。
○感染リスクを考慮して行動しましょう。台風等の風水害の場合、浸水想定区域外にお住まいの方は、避難所に行く必要はありません。

- 渡辺さんプロフィール
 - ・湯河原町消防本部にて、消防吏員として女性消防士のロールモデルを目指し、18年間勤務。主に救急隊、火災予防業務、火災調査、救命普及啓発活動等に従事。
 - ・令和2年10月から開成町の防災安全専門員として従事。

開成町の洪水ハザードマップを確認しておきましょう！



Q: 今後、男女共同参画の視点から期待していることは？

男性保健師はまだまだ少数。各市町村に最低一人は男性保健師がいて、男性の目線も取り入れて住民の方に寄り添って行けたらいいと思います。



消防士の救急活動のなかで、女性の傷病者に心電図の電極を装着するという経験がありましたが、消防士が女性であることで傷病者も安心できるのではないかと感じたことがありました。

現在、町民向けに開催している「地域防災リーダー研修」があるので、女性にもどんどん受講していただき、防災リーダーになって、地域で活躍してもらいたいと思っています。

「みなみ自治会」における活動紹介

コロナ禍でのみなみ自治会の防災訓練における新たな取り組みをご紹介します。

- ・LINEによる周知
- ・ZOOMでの参加
- ・You Tube「開成みなみ自治会 ch」を開設し、災害時における感染症対策を動画配信

みなみ自治会では、女性の防災リーダーや自主防災部員が活躍されています。各地域の方々も参考にしてみてください。



LINE (ライン) …無料通信アプリ
ZOOM (ズーム) …オンライン会議ができるチャットサービス
Youtube (ユーチューブ) …動画共有サービス

非常持ち出し品チェックシート

災害に備えて、日頃から自分や家族に必要なものを準備しておきましょう。町の備品には無いものや数に限りがありますので、必要なものはできるだけ用意し、持参していただくようご協力をお願いします。



基本

- | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 着替え | <input type="checkbox"/> 運動靴 | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> 手袋・軍手 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 洗面用具 | <input type="checkbox"/> 電池・バッテリー |
| <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> お薬手帳 | <input type="checkbox"/> 貴重品 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> 消毒液 | <input type="checkbox"/> せっけん | <input type="checkbox"/> 体温計 | ➡ 感染症対策用品 |

※コロナ禍3密対策のため、ドアや窓を開放しての換気を行いますので、換気により室内の温度が上下することがあります。着替えは調節のできるものがあるといいかもしれませんね。

基本のものにプラスして・・・

女性

- 生理用品
- 下着
- 防犯ブザー

子ども

- 粉ミルク
- 哺乳瓶（+消毒剤）
- 紙おむつ
- 母子健康手帳
- おしりふき
- おんぶひも（抱っこひも）
- 離乳食（+スプーン）
- タオルやガーゼのハンカチ
- お気に入りのおもちゃ

高齢者

- 老眼鏡
- 大人用おむつ
- おしりふき
- 杖
- 入れ歯洗浄剤

ポイント💡

災害時はストレスなどにより、母乳がでなくなることもあるので、粉ミルクを準備しておきましょう。



編集後記

コロナウイルスの影響でさまざまな活動の自粛により、この活動も今回は男女共同参画ワークショップ事業等も行えず、会議をいつから開催したらよいか不安でした。

このような状況の中、町職員五所さん、渡辺さんお二人のご協力により情報誌の発行にいたりました。貴重なお時間の中でお話をさせていただき、ありがとうございました。

このような危機だからこそ、多様な意見や視点があったほうが困難を乗り越えられるのではないのでしょうか。

湯川

かいせい男女共同参画推進ボランティア

石崎 雅美 小田 猛 久住呂 紀子
 杉山 まゆみ 湯川 由紀子 （敬称略・五十音順）

★かいせい男女共同参画推進ボランティア随時募集中！

希望される方は事務局までお問い合わせください。

事務局

企画総務部企画政策課
 TEL：84-0315 FAX：82-5234
 E-mail：kyoudouka@town.kaisei.kanagawa.jp